

令和8年度第2回正副会長会【オンライン開催】

日 時 令和8年9月15日（火） 15:30～
会 場 さいたま市立大宮東中学校 SolaRoom から
司 会 渡 辺 俊 行 事務局長

次 第

I あいさつ 浅見 正史 会長

II 協 議

酒井 和浩 副会長
萩谷 健 副会長【欠】
武田 圭介 副会長
松原 由郎 副会長
佐藤 理香 副会長

1 令和8年度本部事業の変更点について

(1) Webによる評議員会（総会）について

資料1

① 振り返り（大まかな流れ）

- 1) 令和8年度全体研究協議会開催案内及び参加報告返信ハガキ等送付（※ ホームページにも返送依頼掲載）
- 2) 第1回正副会長会、常任理事・理事会 オンライン開催【GoogleMeet】
- 3) メールによる「評議員会資料」及び「全体研究協議会の説明資料」を送信（議案審議議決用）
- 4) 議案審議等について回答 ➡ 依頼文書等をメール送信【Google フォーム】による集計
- 5) 議案審議結果の集計及び結果を各評議員にメールにて返信（※ ホームページにも掲載）
- 6) 研究論文入賞者表彰式を1月13日（水）に開催 ➡ さいたま市立大宮東中学校にて

② 議案承認 ➡ 議決票数 評議員 74名中、61名からの承認【82.4%】

➡ はがきによる議案議決報告の方が回答率はよいのでは？（コロナ禍の経験から）

(2) 全体研究協議会について【※ 評議員参加率 45名/74名（2名当日不参加）】

年 度	8年度	7年度	6年度	5年度	元年度	30年度	29年度	28年度	27年度	26年度
人数(%)	45(61%)	42(57%)	45(61%)	39(53%)	42(57%)	44(59%)	34(46%)	39(53%)	29(39%)	37(50%)

① 開会行事

- 1) 開会のことば ➡ 酒井副会長さんには、お世話になりました。

② 研究協議（事務局長からの説明）

- 1) 事業内容の変更要因＝会員数 及び 会費・負担金等の減少 並びに 働き方改革への一助
- 2) 埼連教の存在意義と「活動理念」、「活動方針1・2」等の設定報告と周知
- 3) 「会費・負担金内訳書」のみによる会費等の納入事務 ➡ 会費・負担金納入事務の効率化
- 4) 「説明資料」に基づく説明 ➡ 本来は、事務局長に依頼したい内容（会費等の納入事務）
- 5) {研究集録付研究論文集}のデジタル発刊（HP 掲載）
➡ 「埼玉県連合教育研究会（任意団体）とは」を増す刷りする地域団体の存在

③ 研究論文入賞者表彰式

- 1) 入選2名、佳作2名、新人奨励賞1名（計5名 内4名参加）
- 2) 多くの校長先生方での表彰式、受賞者代表の言葉、指導講評
- 3) 変更点 ➡ 早く表彰式を開催したい。1月中旬にさいたま市立大宮東中学校にて開催に変更
- 4) 応募者数増につながらない「研究資料費」の増額分をカット（10年間の経緯から）

④ 記念講演会

- 1) 立命館大学名誉教授 近江兄弟社高等学校校長 春日井 敏之 氏
- 2) 演題 「学校づくりと管理職のマネージメントー同僚性とリーダーシップー」

☛ 傾聴と受容と共感、I (アイ)メッセージ、生徒や教職員の想いを学校経営に

3) 本年度の人選については、教育心理・教育相談研究会長に依頼して実現

4) 講師への謝辞 ☛ 武田副会長さんには、お世話になりました。

5) 講師への花束の贈呈 ☛ 佐藤副会長さんには、お世話になりました。

6) 講演録 ☛ 6 ページに要約しホームページに掲載済み 「研究集録」に掲載予定

⑤ 閉会行事

1) 閉会のことば ☛ 松原副会長さんには、お世話になりました。

⑥ 事後処理

1) 「評議員会（総会）全体研究会資料」の郵送等

2) 郵送先 ☛ 74 研究団体事務局長、63 市町村教育長、1,196 小中学校長（研究論文応募要領）

3) 地域教育研究団体事務局保管文書の郵送

「評議員会資料」、「会費・負担金納入依頼文書」、「請求書・領収書」、「講演会補助申請文書」

「会報・研究集録付研究論文集原稿執筆」、「研究論文応募要領」、「役員・評議員名簿」

(3) 課題・反省点等

① 前提として

1) 評議員会 ☛ 来年度も、Google フォームによる評議員会（総会）の議案議決及びホームページ等での結果通知とする。

2) 全体研究協議会の開催の検討（案）

☛ ○研究論文入賞者表彰式は、令和9年1月13日（水）大宮東中学校で開催

☛ ①参加型（研究協議・記念講演会） 令和9年6月9日（水） ブリランテ武蔵野予約済み

☛ ②オンライン開催（研究協議・記念講演会）

☛ ③オンライン開催（研究協議会のみ）

☛ ④研究協議会形式ではなく、説明映像の期間内の視聴方式等（地域・教科向け）

3) 重要なポイント

ア 地域教育研究団体会長（評議員）へ ☛ 埼玉連教の事業について理解してもらうこと

（事務局長）へ ☛ 具体的な事務処理方法について理解してもらうこと

イ 地域教育研究団体と教科等研究団体との連携協力体制の強化を訴えること

4) 留意事項

ア 教職員の事務処理の負担軽減のための働き方改革及び事務処理の効率化への取組を図ること

↓ 説明映像の期間内の視聴による方法。（3日間程度の放映？）

（ア） 地域教育研究団体（会長または事務局長）への説明

（イ） 教科等研究団体（会長または事務局長）への説明

イ ホームページ等の有効活用の促進

（ア） 埼玉連教 ビデオクリップ 8分間（「埼玉県連合教育研究会とは？」からAI作成）掲載

（イ） 教科等研究団体と地域教育研究団体との連携・情報共有の場に

☛ 教科等研究団体の「会報」「集録」「発行資料」等の掲載

☛ 関東大会等の開催に係る「第一次案内」「第二次案」等の投稿

（ウ） 地域教育研究団体の「会報」「研究紀要」等の掲載 ☛ 川口市、入間市、

2 会員数・学校数・会費等の変動

資料2

(1) 学校数 1, 196校 (昨年度と同数)

新設 (6校)

廃止 (3校)

小学校 ○ さいたま市立大和田小
○ さいたま市立いろどり学園小

○ 久喜市立鷲宮小

中学校 ○ さいたま市立いろどり学園中
○ 川口市立芝園学園中
○ 川口市立芝園学園中 陽春分校

○ 川口市立芝西中 陽春分校

義務教育学校 ○ 久喜市立鷲宮西小中学校

○ 久喜市立鷲宮西中学校

(2) 不参加学校 さいたま市1校 ○ さいたま市立浦和中学校

(3) 会員数 31, 085名 (約270名増) 9月9日(水)現在 (久喜市・越生班連絡なし)

統廃合による学校数少なく、逆に、会員数の増加 (非常勤講師等の増加か?)

増=さいたま市121名、熊谷市70名、鴻巣市22名、川越市21名、所沢市20名

減=川口市80名、和光市33名、越谷市27名、ふじみ野市17名、日高市11名

※ 上尾市12名減、富士見市2名増、八潮市17名増

(4) 会費・負担金 19,165,000円 (9月9日(水)現在) 131,000円増

① 公費による補助金 29団体 【52.7%】

② 研究会会員の会費等 18団体 【32.7%】

③ 公費+研究会費 8団体 【14.6%】

No.	公費+研究会 8団体	学級数割	会費 500円		公・会比率
16	桶川市	公費	公費240円	会員260円	6:4
18	川越市	公費	公費240円	会員260円	58:42
24	富士見市	公費	公費240円	会員260円	58:42
33	玉川班	公費	公費250円	会員250円	63:37
36	秩父	公費	公費300円	会員200円	69:31
44	春日部市	半額公費負担	公費250円	会員250円	5:5
55	宮代町	公費(小中別)	会員500円(会費)		21:79
31	小川班(小川町)	公費	公費120円	会費380円	41:59
	小川班(東秩父村)	公費	公費250円	会費250円	64:36

(5) 教育公務員弘済会さいたま支部からの助成金 50万円 47万円 6%減額

(理由 加入者の減少 各研究団体1~2%の減額と説明??)

(? 本来は、諸物価高騰による損害補償額の増額への対応か?)

3 研究論文応募状況

資料3

(1) 応募者の推移 【平成19年度~令和8年度】

【編】

年度	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	元	2	3	4	5	6	7	8
編	14	13	9	9	10	23	15	21	17	14	20	8	5	16	11	18	7	11	17	12

(2) 応募数 【計12編】 【24～64歳の教員】

① 小学校 【5編】

【さいたま市1編、川越市1編、坂戸市1編、春日部1編、羽生市1編】

② 中学校 【6編】

【さいたま市3編 埼大附属中1編、新座市1編、志木市1編】

③ グループ 【1編】 【熊谷市立妻沼西小学校1編（キャリア教育）】

(3) 応募教科・領域等

教育心理・教育相談＝3編、 国語＝2編、 社会科＝2編、 算数数学＝2編

英語＝1編、教育心理・キャリア教育＝1編、 校内研修＝1編

(4) 研究論文審査及び結果報告

① 編集委員会

1) 期日 12月9日(水) 15:30～

2) 会場 さいたま市立大宮東中学校

3) 審査 編集委員及び事務局により審査

4) 研究資料費 ・最終優秀賞論文(7万円)・入選論文5万円・佳作論文(3万円)
・新人奨励賞論文(教職10年未満の教員)(2万円)

5) 選外の応募者には、薄謝(図書カード3千円)を贈呈する。

② 審査結果報告及び入賞研究論文のホームページ公開

1) 各応募者に郵送により結果の報告

2) 入賞研究論文 本会ホームページ「研究論文集」に掲載

③ 研究論文の募集についての参考事項 ※ 弘済会募集「教育実践報告」との比較

ア 弘済会→ 1頁概要、2頁目に「実践の概要」(800字程度)を記入「実践報告である！」

本文は、24字×43行×2段×4枚＝8,256字 8月28日(金)締切

イ 連 合→「研究論文」24字×46行×2段×6枚＝13,248字 9月4日(金)締切

4 「会報第79号」 10月9日(金)発刊を目途に現在校正中

① 31,085 全会員＋63市町村教育長＋1,196学校長＋74研究団体＋5県教委等

② 関東図書より、業者による各地域教育研究事務局学校へ発送 校長会等で各学校へ

③ 印刷費、配送費 紙代の高騰 ホームページへの掲載

ア 印刷製本費 24円×32,450冊×1.1 ＝ 778,800円

イ 送 送 費 約230,000円 計1,008,800円

5 後援・共催事業等について

○ 全国教育研究発表大会後援 (1団体) 追加配分金 40万円

◆第78回全国造形教育研究大会埼玉大会

令和9年2月19日(金) 川口総合文化センターリリア 川口市立美術館

○ 関東地区教育研究発表大会後援 (2団体)

◆第34回関東甲信越地区中学校理科教育研究会埼玉大会

令和8年11月13日(金) さいたま市立美園南中学校・深谷市立幡羅中学校・川越市立霞ヶ関中学校・
川口市立高等学校附属中学校・久喜市立久喜南中学校

◆第65回関東甲信越地区中学校技術・家庭科研究大会埼玉大会

令和8年11月19日(木) 理事会・全体会 RaiBoC Hall (市民会館おおみや)

令和8年11月20日(金) 授業公開・9分科会 RaiBoC Hall (市民会館おおみや) 県内9中学校
(※ 埼玉大会への会長への臨席依頼があり、会長の日程と合わない場合、代理者として、
副会長様にご臨席をいただくこともございますのでご理解とご協力をお願いいたします。)

6 教科等研究団体への配分金の振込 ☛ 前期(7月末)と後期(10月末)・分割も可能

- ① 前期(7月末)振込 合計 7,944,850円 ※ 埼玉大会開催団体を優先
② 後期(10月末)振込 合計 5,238,000円 (2,706,850円の差額)
総計 13,182,850円 (地域教育研究団体への感謝を!)

- ☛ 地域教育研究会からの会費・負担金の納入が遅い場合、7月末の振込額を少なくしたい。
- ☛ しかし、逆に、前期に、一括で配分金の入金を求める教科等研究団体が増えてきている。

7 「研究集録」「研究論文集」のホームページ掲載

(1) 令和9年3月にホームページ掲載

- ☛ 12月11日(金)に地域教育研究団体14団体事務局長に原稿執筆依頼メール配信 A4判2頁
①さいたま市 ②草加市 ③新座市 ④伊奈町 ⑤飯能市 ⑥日高市 ⑦越生班
⑧玉川班 ⑨川島 ⑩児玉郡本庄市 ⑪加須市 ⑫春日部市 ⑬八潮市 ⑭宮代町

(2) 「研究集録付研究論文集」の別冊化について

- ☛ 「研究集録」と「研究論文集」を別冊にし、それぞれホームページに掲載する。
- ☛ 「研究論文集」は、平成21年度に「研究集録」と合本となっていたが、平成20年度以来の本来の別冊「研究論文集」とする。

(3) 別冊化の理由

- ☛ ホームページ上のこれまでの「研究論文」へのアクセスが、しやすくなる。
- ☛ ホームページ掲載のためには、データ容量を10メガバイト以下にする必要があり、別冊にすることで、圧縮率の少ない「研究集録」及び「研究論文集」の掲載が可能となる。

8 地域教育講演会への補助金申請状況 ※ 9月9日現在、今後、3団体程増える見込み)

(1) 講演会補助費の請市町班団体 ☛ ()内は、金額、

○ 補助費規準 会員数(補助金額)【該当市町班数】

- ・400人未満(3万円)【27団体】 ・400~999人(5万円)【19団体】
- ・1,000~1,499人(7万円)【4団体】 ・1,500~2,999人(10万円)【1団体】
- ・3,000~4,499人(20万円)【0団体】 ・4,500人以上(25万円)【1団体】

【 ※ 埼玉大学教育学部附属小中特別支援学校3校は含まない。 】

※ 講師例 (蓮池 薫氏)(荻野 俊行氏)(辻 よしなり氏)(国境なし医師団看護師) 等

(2) 申請及び振込市町班団体(申請順) ☛ 21団体の開催 単位は(万円)

- ①松伏町(3) ②さいたま市(25) ③羽生市(3) ④秩父(5) ⑤行田市(3)
⑥菅谷班(3) ⑦熊谷市(7) ⑧児玉郡本庄市(5) ⑨鶴ヶ島市(3) ⑩幸手市(3)
⑪東松山市(5) ⑫吉川市(3) ⑬蓮田市(3) ⑭杉戸町(3) ⑮入間市(5)
⑯新座市(5) ⑰玉川班(3) ⑱吉見(3) ⑲深谷市(5) ⑳川口市(10) ㉑川越市(7)

(3) 講演会補助費申請・実施団体

○ 令和8年度	52 団体中、開催	21 団体(40%)	オンライン開催含む	112 万円補助【9月9日現在】
① 令和7年度	52 団体中、開催	23 団体(44%)	オンライン開催含む	118 万円補助
② 令和6年度	52 団体中、開催	22 団体(42%)	オンライン開催含む	119 万円補助
③ 令和5年度	52 団体中、開催	25 団体(48%)	オンライン開催含む	127 万円補助
④ 令和元年度	52 団体中、開催	26 団体(50%)	申請	133 万円補助

9 ホームページ等による会員等への情報提供について

(1) 評議員会（総会）資料、説明資料、報告用テンプレート等の掲載等により地域教育研究団体等の事務局担当者の負担軽減が図れた。教科等研究団体のホームページの開設 **8教科団体** に増える。

(2) 教科等研究団体からの内容の更新依頼やホームページのリンク先の追加等の依頼が増えた。

【事例】 書写教育研究会より 硬筆中央展や書きぞめ展の県展入賞者名簿を掲載する。

(3) 地域教育研究会からの掲載依頼

【事例】 入間市教育研究会の過去4年間の会報掲載 「No.60号、No.59号、No.58号、No.57号」
川口市教育研究会の令和7年度「研究紀要 「第53号」

(4) 7月9日（水）開催の教科等研究団体事務局長等研究協議会（オンライン開催）にて、利用促進の声掛けをする。

☛ 本会のホームページの借用サーバー【お名前ドットコム】の容量は、200GBで、現在までの使用量は、4GB程度であり、まだまだ、情報を掲載可能です。

☛ YouTube等による「埼玉県連合教育研究会〇〇教科研究団体」主催 指導方法の動画放映？

10 今後の事務局の働き方改革等及び経費削減策

(1) 埼玉県教育局に習い、開催案内、報告文書等の文書や報告等をメール配信に移行していく。

(2) 直通携帯電話の設置 【TEL 080-1157-5347】

① さいたま市立大宮東中学校教職員の電話受け取り業務の軽減（返信は、学校の電話にて！）

② 勤務時間外の電話受信や苦情電話等への対応が可能に。連合業務に関係のない電話内容の遮断

11 今後の副会長様へのご協力のお願い

資料4

(1) 「活動方針の検討」及び「研究論文審査」のご協力を、昨年度まで、副会長様にご依頼をしておりましたが本年度は、必要ございません。

① 活動方針等検討へのご協力は必要ありません。

☛ 活動方針を見直し、「活動理念」・「活動方針1・2」を設定したばかりであり、本年度は、見直しをいたしません。

② 研究論文審査へのご協力は必要ありません。

☛ 例年、応募件数が多くなく、編集委員及び事務局のみで研究論文の審査が行います。

(2) 第3回正副会長会（参集型）へのご参加のお願い

☛ 令和9年2月17日（水） 15:30～ さいたま市立大宮東中学校 応接室

III ご意見やご質問等